

危険物取扱者 [乙種・性消(第6類危険物)・正誤(2)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第6類の危険物は強い酸化性を示す。【 】
- (2) 第6類の危険物には、加熱すると刺激性の有毒ガスを発生するものがある。【 】
- (3) 硝酸が流出した際は、おがくずで吸収して廃棄する。【 】
- (4) 第6類の危険物は火源があれば燃焼するので、取扱いに注意する。【 】
- (5) 過塩素酸はガラスを腐食する。【 】
- (6) 過塩素酸は皮膚に触れると、薬傷を起こす。【 】
- (7) 過塩素酸の水溶液は強い酸性である。【 】
- (8) 過酸化水素は水とどんな割合にも溶け合う。【 】
- (9) 過酸化水素は常温では分解しない。【 】
- (10) 過酸化水素は赤褐色の蒸気を発生する。【 】
- (11) 過酸化水素はアンモニアと接触しないように取り扱う。【 】
- (12) ハロゲン間化合物の多くは不安定であるが、爆発はしない。【 】
- (13) ハロゲン間化合物は揮発性である。【 】
- (14) 三フッ化臭素は紫色の発煙性の液体である。【 】
- (15) 五フッ化臭素の蒸気は空気より重い。【 】

危険物取扱者 [乙種・性消 (第6類危険物)・正誤(2)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第6類の危険物は強い酸化性を示す。 【○】
第6類の危険物は酸化性液体である。
- (2) 第6類の危険物には、加熱すると刺激性の有毒ガスを発生するものがある。 【○】
過塩素酸は加熱すると有毒ガスを発生する。
- (3) 硝酸が流出した際は、おがくずで吸収して廃棄する。 【×】
硝酸は有機物と接触すると自然発火の危険性がある。
- (4) 第6類の危険物は火源があれば燃焼するので、取扱いに注意する。 【×】
第6類の危険物は不燃性の液体である。
- (5) 過塩素酸はガラスを腐食する。 【×】
ガラスは腐食しない。
- (6) 過塩素酸は皮膚に触れると、薬傷を起こす。 【○】
皮膚に触れると、薬傷を起こす。
- (7) 過塩素酸の水溶液は強い酸性である。 【○】
水溶液は強酸である。
- (8) 過酸化水素は水とどんな割合にも溶け合う。 【○】
水とどんな割合にも溶け合う。
- (9) 過酸化水素は常温では分解しない。 【×】
常温でも分解する。
- (10) 過酸化水素は赤褐色の蒸気を発生する。 【×】
赤褐色の蒸気は発生しない。
- (11) 過酸化水素はアンモニアと接触しないように取り扱う。 【○】
塩基性のアンモニアと接触すると爆発するおそれがある。
- (12) ハロゲン間化合物の多くは不安定であるが、爆発はしない。 【○】
不安定であるが、爆発はしない。
- (13) ハロゲン間化合物は揮発性である。 【○】
揮発性がある。
- (14) 三フッ化臭素は紫色の発煙性の液体である。 【×】
無色の発煙性の液体である。
- (15) 五フッ化臭素の蒸気は空気より重い。 【○】
蒸気は空気より重い。